

Information News 第234号

いつも大変お世話になっております。ハウス食品分析テクノサービスでございます。

2022年9月24日～2022年9月30日の期間に発表された、食品に関連する情報を各省庁Webサイトより抜粋し、お届け致します。

バックナンバーは、弊社ホームページにも掲載しております。
<https://food-analab.jp/news/index.html#back-number>

★★★★★分析テクノからのお知らせ★★★★★
このたび、従来から多くのご依頼・お問い合わせをいただいている食物アレルギー検査とコンサルティングについて、報告書例、実施例、技術情報を掲載しました。

↓食物アレルギー検査のページはこちらです↓
<https://food-analab.jp/service/allergens.html>
↓コンサルティングのページはこちらです↓
<https://food-analab.jp/service/consulting.html>

試験分析の目的や活用例について、ご参考になれば幸いです。今後、他の分析項目についても順次報告書例・実施例・技術情報を掲載して参ります。

★★★★★分析テクノからのお知らせ★★★★★
2022年10月7日（金）は、関西事業所を臨時休業とさせていただきます。
また、10月7日～10月10日の期間は関西事業所で試験品の受け取りが出来ません。
誠に勝手ではございますが、ご了承下さいませようお願い申し上げます。

なお、千葉本社は通常通り営業いたします。

【お問い合わせ先】
千葉本社 043-237-5676
関西事業所 0743-59-0775

★★★★★

<厚生労働省>
・薬生食輸発0927第1号「食品衛生法第26条第3項に基づく検査命令の実施について」（フランス産ナチュラルチーズの腸管出血性大腸菌O145）
<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000993974.pdf>
⇒検査命令となっているフランス産ナチュラルチーズで腸管出血性大腸菌O145が検出され、対象施設が追加されています。

・薬生食輸発0930第1号「食品衛生法第26条第3項に基づく検査命令の実施について」（タイ産生鮮グリーンアスパラガスの検査命令免除対象輸出者の削除）
<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000996151.pdf>

・薬生食輸発0927第3号「令和4年度輸入食品等モニタリング計画」の実施について（ペルー産バナナのシペルメトリン及びフィリピン産バナナのデルタメトリン及びトラロメトリン）
<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000993983.pdf>

・薬生食輸発0930第2号「令和4年度輸入食品等モニタリング計画」の実施について（中国産未成熟えんどうのジニコナゾール及びプロピコナゾール）
<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000996155.pdf>

⇒以下の畜水農産食品及びその加工品について、検査頻度が変更されています。
ペルー産バナナの農薬シペルメトリン：30%⇒通常（緩和）
フィリピン産バナナのデルタメトリン及びトラロメトリン：30%⇒通常（緩和）
中国産スナックエンドウ：通常⇒30%（強化）

<農林水産省>

- ・訪日中に楽しめる日本各地の魅力的な食体験を表彰

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/wasyoku/220928.html>

⇒「食かけるブライズ2022」表彰事例10件が決定されました。

- ・10月は「食品ロス削減月間」、10月30日は「全国一斉商慣習見直しの日」!

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/recycle/220929.html>

- ・野菜の生育状況及び価格見通し(令和4年10月)について

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/engei/220930.html>

⇒指定野菜14種(消費量が多く、国民生活にとって重要な野菜として野菜生産出荷安定法で定められた野菜:ダイコン、ニンジン、ハクサイ、キャベツ、ホウレンソウ、ネギ、レタス、キュウリ、ナス、トマト、ピーマン、バレイショ、サトイモ、タマネギ)のうち、**キャベツ、ピーマンが安めで、ダイコン、ニンジンが高めで**それぞれ推移する見込みです。

- ・食育イベント全国キャラバンを実施します!

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/hyoji/220930.html>

⇒最新の食育活動の方法や知見を食育実践者間で共有し食育の全国での横展開を図るため、全国9カ所の地方農政局と全国食育推進ネットワークが連携した、食育イベント全国キャラバンを実施します。

- ・有機酒類に有機JASマークの表示ができるようになります!

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/ninsyo/220930.html>

<厚生労働省 食品衛生申請等システム掲載の回収情報>

アレルギー	14件
消費/賞味期限の誤記/欠落	13件
微生物	4件
ケーキ:カビ発生	
うどん:カビ発生	
水産加工食品:一般生菌数自社基準超過	
アイスクリーム:大腸菌群陽性	
異物	3件
しらす干し:フグ混入2	
畜産加工食品:工場使用の消毒剤混入1	
販売/保管温度	1件
さんま開き:-5℃以下⇒4℃以下	
包材	1件
レトルト食品:最外層ラミネートフィルムの表裏逆張り合わせによる酸素バリア性能低下	
添加物	1件
チョコレート類:ソルビン酸	
その他	6件
岩手県産香茸:放射性物質基準値超過2	
山形県産香茸:放射性物質基準値超過1	
サンドイッチ:賞味期限切れ原料使用1	
鶏チャーシュー:賞味期限切れ原料使用1	
わかめ:表示ラベル張り間違い1	

計43件

★★弊社HPの分析項目アクセスランキング★★★★★★★★★★★★★★★★★★

	1位	2位	3位	4位	5位
9/25-	官能/物性	異物	残農/動薬	栄養/機能	アレルギー
9/18-	官能/物性	異物	残農/動薬	アレルギー	栄養/機能
9/11-	官能/物性	異物	残農/動薬	栄養/機能	アレルギー

↓官能評価／物性評価のページはこちらです↓

<https://food-analab.jp/service/flavor.html>

★★

※本メールは、過去に弊社にご依頼を頂いたり、お名刺交換をさせていただいたお客様に配信しております。本メールがご不要のお客様は、ご一報いただけましたら、次回より配信を停止致します。

※万一、お客様のご所属・ご氏名に誤りがございましたらご一報下さい。速やかに修正致します。

株式会社ハウス食品分析テクノサービス
インフォメーションニュース担当
Mail: info2@food-analab.co.jp

〒284-0033千葉県四街道市鷹の台1丁目4番
[TEL:043-237-5676](tel:043-237-5676) [FAX:043-237-2912](tel:043-237-2912)
URL:<https://food-analab.jp/>

